

平成 20 年 6 月 吉日

## 「マレーシアにおけるビジネス機会」セミナー 2008 年 7 月 7 日 (月) 大阪

主 催： マレーシア工業開発庁 (MIDA) マレーシア貿易開発公社 (MATRADE)  
国際機関 日本アセアンセンター 大阪商工会議所

共 催： 社団法人関西経済連合会 国際協力銀行大阪支店 日本貿易振興機構 (ジェトロ) 大阪本部  
中小企業金融公庫 三井住友銀行 三菱東京 U F J 銀行 みずほコーポレート銀行/みずほ銀行

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、新しく任命されたマレーシア国際通商産業大臣ムヒディン ヤシンが、2008 年 7 月 6 日から 11 日の間、投資貿易ミッションを率いて日本に滞在します。このミッション来日に伴い、マレーシア政府は、関西の関連団体、政府機関と連携し、**2008 年 7 月 7 日 月曜日**にマレーシアにおけるビジネス機会セミナーを開催します。事前登録制で参加無料のセミナーとなっております。

当セミナー開催に際して、マレーシア国際通商産業大臣が、マレーシア代表団を率いて来日します。マレーシア国際通商産業省 (MITI)、マレーシア工業開発庁 (MIDA)、マレーシア貿易開発公社 (MATRADE)、各州政府の高官および企業家が大臣に随行します。

当セミナーでは、日本のビジネスマンに、最新のマレーシア経済状況と今後の展開について情報提供します。今日では、約 1,500 社以上の日本企業が特に電子電機産業、科学測定機器、非鉄鉱物製品、プラスチック製品、輸送機器部門といった製造業やサービス業に携わっています。製造部門への日本からの投資は 2003 年より増加しており、2007 年にはその投資額は 65 億リンギット (2,080 億円) で過去最高額となりました。2007 年の日本からの投資は、2006 年の 44 億リンギット (1,410 億円) と比べ 47.8% 増加しました。すでに進出している日本企業も 54 億リンギット (1,730 億円) 再投資し、海外投資先としてのマレーシアへの継続的な信頼の表れです。最近のトレンドでは、日本の投資家は、特に、経営統括本部、国際調達センター、地域物流センター、サポートセンター、研究開発、再生エネルギー部門、統合マーケットサポートサービスといったサービス部門にマレーシアへの投資を多角化し、拡張する動向にあります。

スイスにある国際経営開発研究所 (IMD) の 55 カ国対象の 2008 年の調査によると、マレーシアは第 19 位にランクされ、2007 年の 23 位よりランクアップしました。

2007 年は、日本は、マレーシアにとって三番目の貿易相手国で、マレーシアの全貿易額の 10.9% を占めました。2007 年の貿易総額は、1,200 億リンギット (3.84 兆円) でした。日本への輸出は、2006 年の 522 億リンギット (1.7 兆円) から 2007 年には 552 億リンギット (1.9 兆円) と、5.8% 増加しました。電子電機製品が日本への主要輸出製品で、額にして 161 億リンギット (5,160 億円) で、マレーシアの輸出全体の 29.2% を占めました。その他の主要な輸出製品は、木製製品、化学製品、光学・科学機器そして金属製品でした。日本からの輸入額は、2007 年は 655 億リンギット (2.2 兆円) でした。

セミナーでは大臣が基調講演を行います。講演内容は、マレーシアの経済状況や今後の展開や、最新の政府の政策、投資機会、優遇措置、投資貿易に関する最新政策などが含まれる予定です。また、セミナー参加者は、マレーシアにおける貿易と投資に関して大臣から説明を求めることもできます。さらに、マレーシアにおいて製造業に従事している日本企業現地法人の方をゲストにお招きし、マレーシアでの事業設置と運営に関してご体験をお話しいたします。

なお、具体的なビジネスの相談または、情報収集をお考えの方は、マレーシア代表団メンバーとの個別相談会も予定しておりますので、奮ってご参加ください。

## セミナープログラム

日 時： 平成20年7月7日(月)  
会 場： 帝国ホテル大阪 3階 孔雀東の間  
大阪市北区天満橋 1-8-50  
TEL：06-6881-1111

< 日・英同時通訳付き >

12：30-13：30	受 付	
13：30-13：35	開会挨拶	大阪商工会議所 副会頭 加藤 誠
13：35-13：45	挨拶	国際機関日本アセアンセンター 事務総長 赤尾 信敏
13：45-14：25	基調講演	マレーシア国際通商産業省 大臣 ムヒディン ヤシン
14：25-14：40	ビデオ・プレゼンテーション	「マレーシア -アジアにおける利益の宝庫」
14：40-15：00	休 憩	
15：00-15：20	講 演	マレーシアに進出している日本企業
15：20-16：20	質疑応答	
		～セミナー終了～
16：30-18：00	個別相談会 (逐次通訳付き)	
	会場：同ホテル3階 鶴の間/白鷺の間	

\* 参加費は無料です。(事前登録制)

セミナー参加ご希望の方は添付の申込用紙に必要事項をご記入いただき、FAXにて送ってください。

< FAX番号：06-6451-6626 >

照会先：マレーシア工業開発庁 大阪事務所 担当：高家 田中  
TEL:06-6451-6661 FAX：06-6451-6626

\* 本状が主催・共催者から重複して送付されました場合には何卒ご容赦ください。

# 「マレーシアにおけるビジネス機会」セミナー 参加申込書 (HP)

日 時：平成20年7月7日(月) 午後1時30分 - 午後4時20分  
場 所：帝国ホテル大阪 3階 孔雀東の間

ご注意：必ず指定箇所のフリガナおよび英文名をご記入下さい。(英文名刺のコピー添付可。)

(フリガナ) .....		(英文) .....	
貴社名			
(フリガナ) .....			
住所			
Tel:		Fax:	
E-mail:		Web Site:	
業種 ( )	製造業 (製品名: )		
	(英語の製品名: )		
英文 ( )	非製造業 (事業内容: )		
	(英文で: )		
英文 ( )	商社 (事業内容: )		
	(英文で: )		
既にマレーシアに進出しておられる場合は、貴社の現地会社名をご記入願います。 ( )			
出席者名 (英文)	ご役職名 (英文)	所属部課名 (英文)	

## 個別相談会申込書 (希望者のみご記入下さい)

日 時：平成20年7月7日(月) 午後4時30分-午後6時00分  
場 所：帝国ホテル大阪 3階 鶴の間/白鷺の間

出席者名 (英文)	ご役職名 (英文)	所属部課名 (英文)
相談内容 (具体的にお書き下さい)		

個別相談会の詳細につきましては後日連絡いたします。

(OCCI)

\* 7/1日(火)までにfaxにてご返送ください。  
<送付先> マレーシア工業開発庁 大阪事務所  
Fax: 06-6451-6626